昭和34年７月27日第三種郵便物認可　毎月１回１日発行
令和４年９月25日印刷　令和４年10月１日発行　第64巻第10号　通巻第755号

ぺんの力（ちから）

美しい文字・個性的な書

第44回全国公募千字文大会成績発表

公益財団法人 日本書道教育学会　10/2022

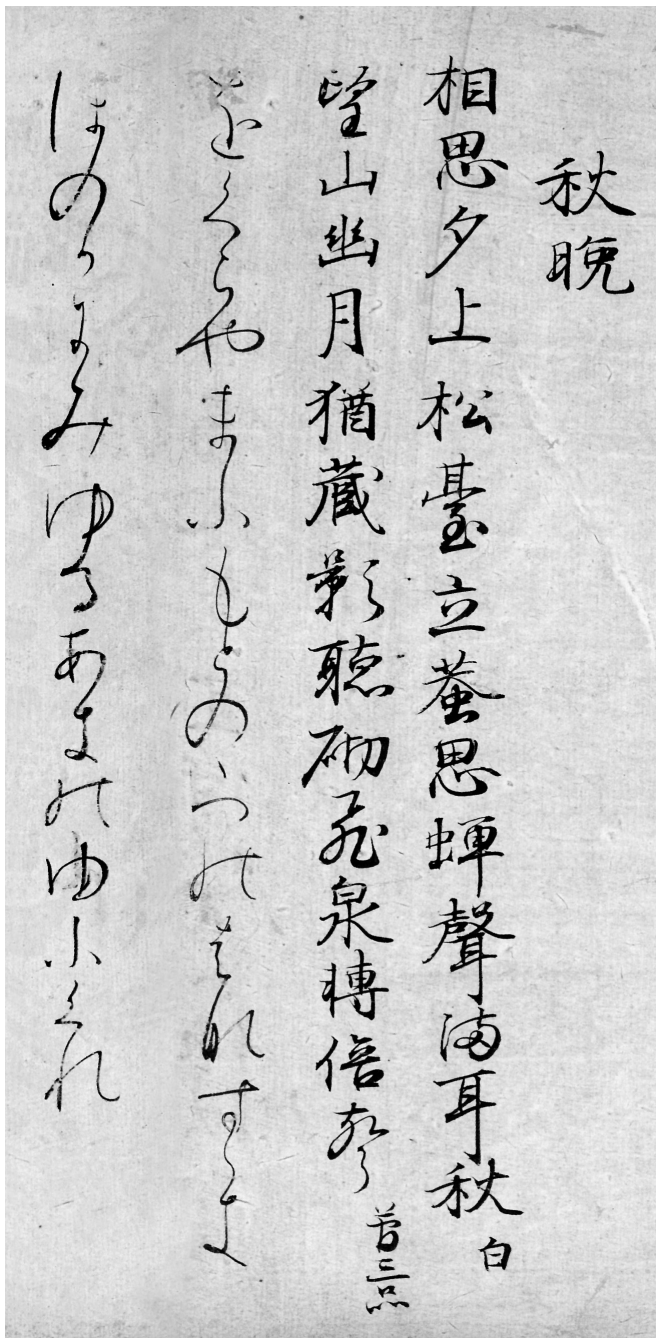
ぺんの力　2022 10月号　公益財団法人 日本書道教育学会

専攻コース

規定課題

（会友～六段）

※左の『粘葉本和漢朗詠集』の「秋晩」から「ゆふくれ」までをペンで臨書しなさい。



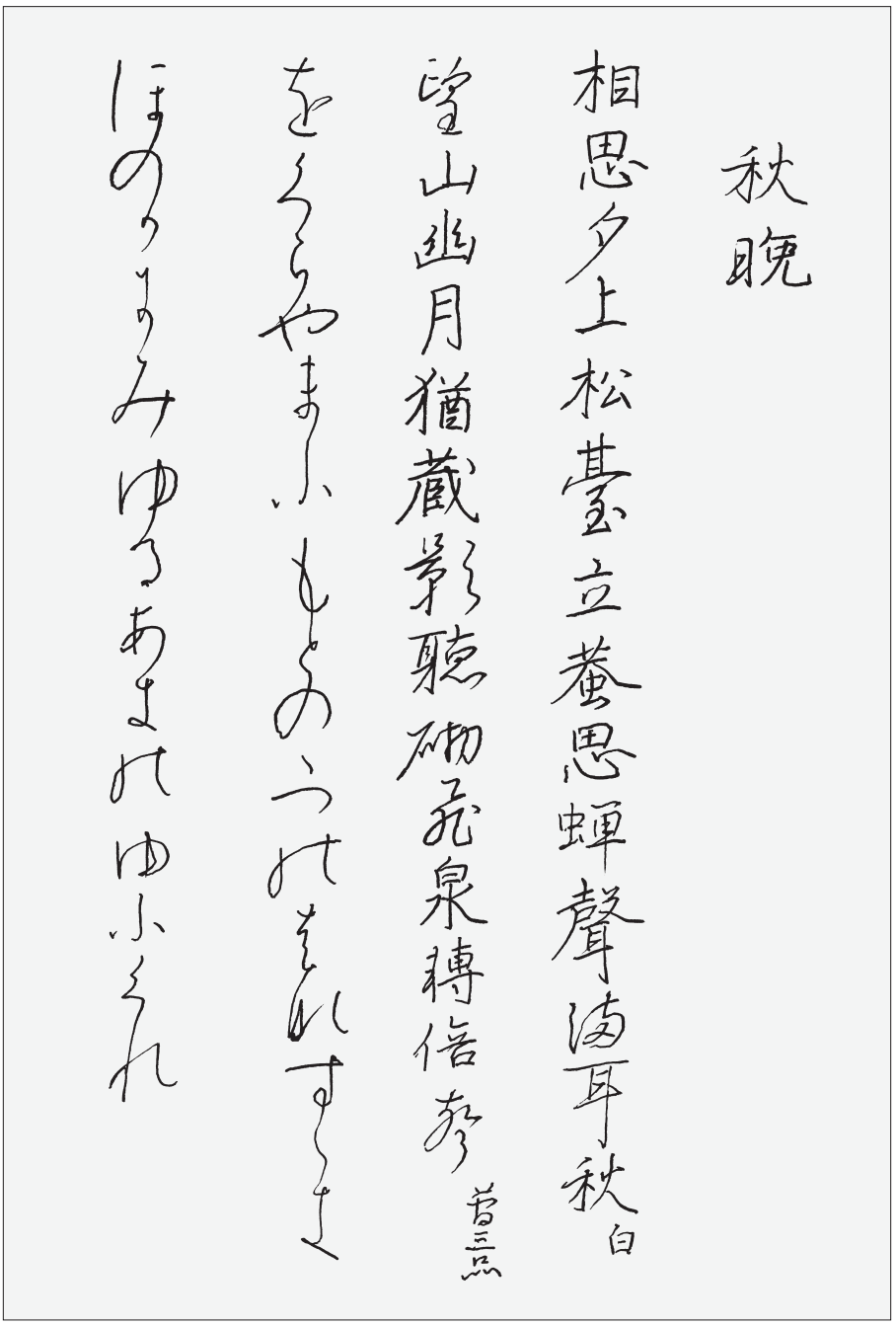
〈原文〉秋晩／相思夕上松臺立蛬思蟬聲満耳秋。白
望山幽月猶蔵影聽砌飛泉轉倍聲。菅三品
をくらやまふもとの、へ能者那す、支ほの可尓みゆるあ支能ゆふくれ

（参考手本は次ページ）

〈読み〉
秋晩相思って夕に松台に上って立てり、蛬の思ひ蟬の声耳に満てる秋なり。白／山を望めば幽月猶ほ影を蔵す。砌に聴けば飛泉転た声を倍す。菅三品／小倉山ふもとの野辺の花すすきほのかに見ゆる秋の夕暮

〈出典〉
『粘葉本和漢朗詠集 巻上』
伝藤原行成筆　230～232

〈大意〉
○秋晩…友人を思いながら、秋の夕暮に松樹のそばの見晴らし台に上ると、いかにもの思わしげに鳴く蛬や行く秋を惜しむかのような蟬の声などが耳いっぱいに響いて、しみじみとあわれを催す秋であることだ。白居易
○山を望みやると、木の間隠れに見える月はかすかな光を放つのみで、山の端からその姿を完全には見せていない。軒下の石畳の所に立って耳を澄ますと、滝の音が次第に大きくなってくる。



堀津節子臨

（つけペン）

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン（ボールペンは不可）、インクは黒色
用紙　ぺんの力用紙A型（B型も可）
※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

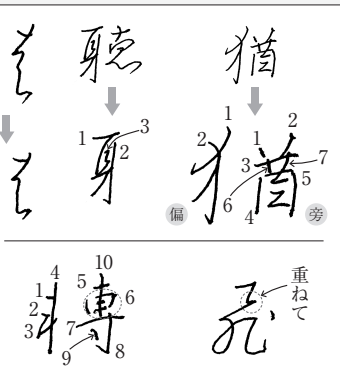
菅原文時

○小倉山の麓の野辺に、花薄の穂がほんのりと白っぽく一面にそよぐのが見えるような、この辺りのすばらしい秋の夕暮であることよ。

〈解説〉

藤原公任（九六六～一〇四一）の手になる朗詠用の歌集。四季別、主題別に漢詩と和歌を交互に記す珍しいスタイルの歌集である。

【文字解説】



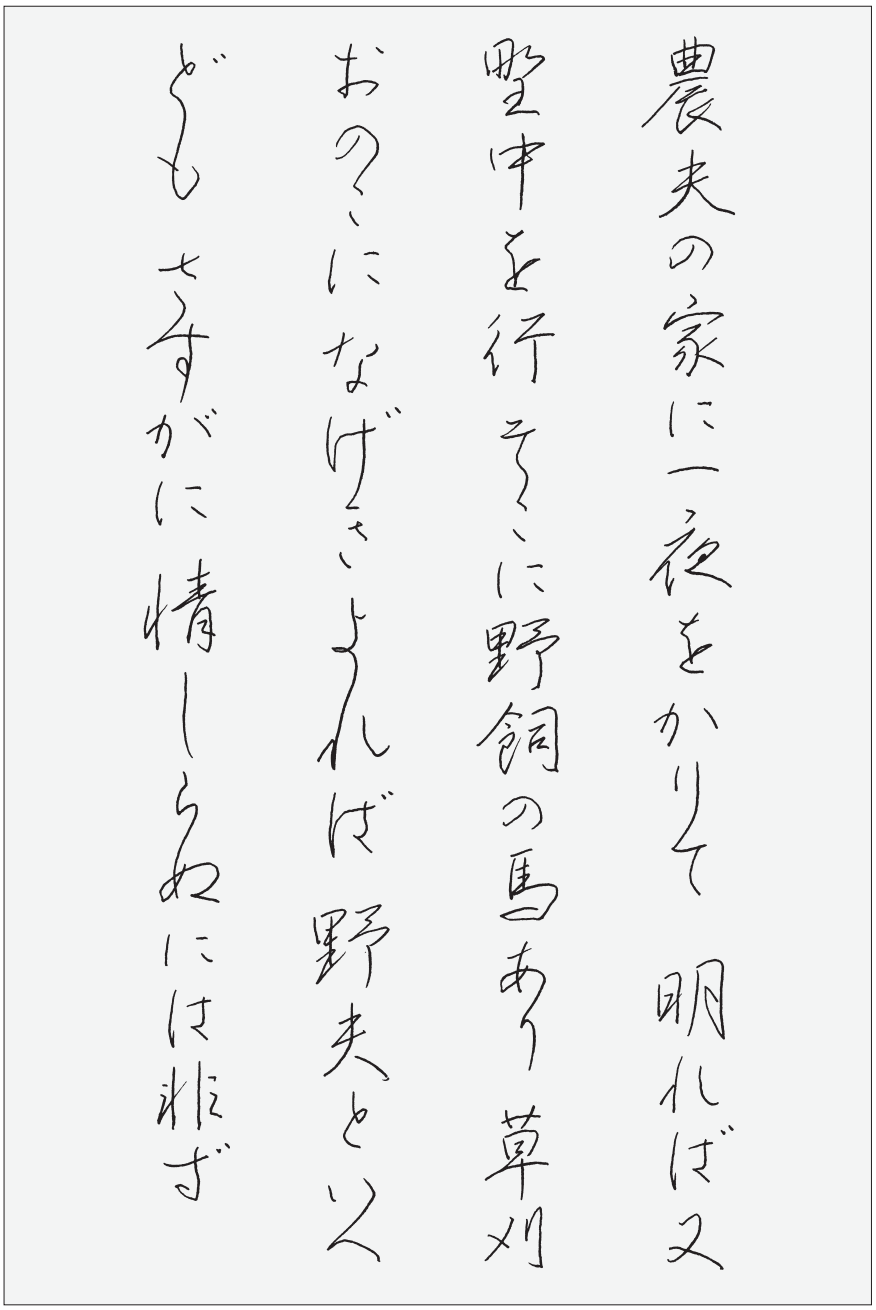
ペンの持っていき方の違い

専攻コース

規定課題

（五段～初段）

※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。



常用体	筆写体
農	農
明	明
野	野
行	行

加藤玲子書
（つけペン）

〈読み〉
農夫の家に一夜をかりて、明れば又野中を行。そこに野飼の馬あり。草刈おのこになげきよれば、野夫といへども、さすがに情しらぬには非ず。

〈作者〉松尾芭蕉
（一六四四～一六九四）

〈出典〉『奥の細道』

〈大意〉
農夫の家で一晩泊めてもらい、翌朝また野中を行く。そこに野原で放し飼いにしている馬がいた。そばで草を刈っている男にその馬を貸してくれるよう嘆願すると、田舎の人とはいっても、さすがに人情を知らないわけではない。

〈解説〉
連綿は文字の終筆から次の文字の始筆まで遠まわりしないで無理なく書けるところにしましょう。

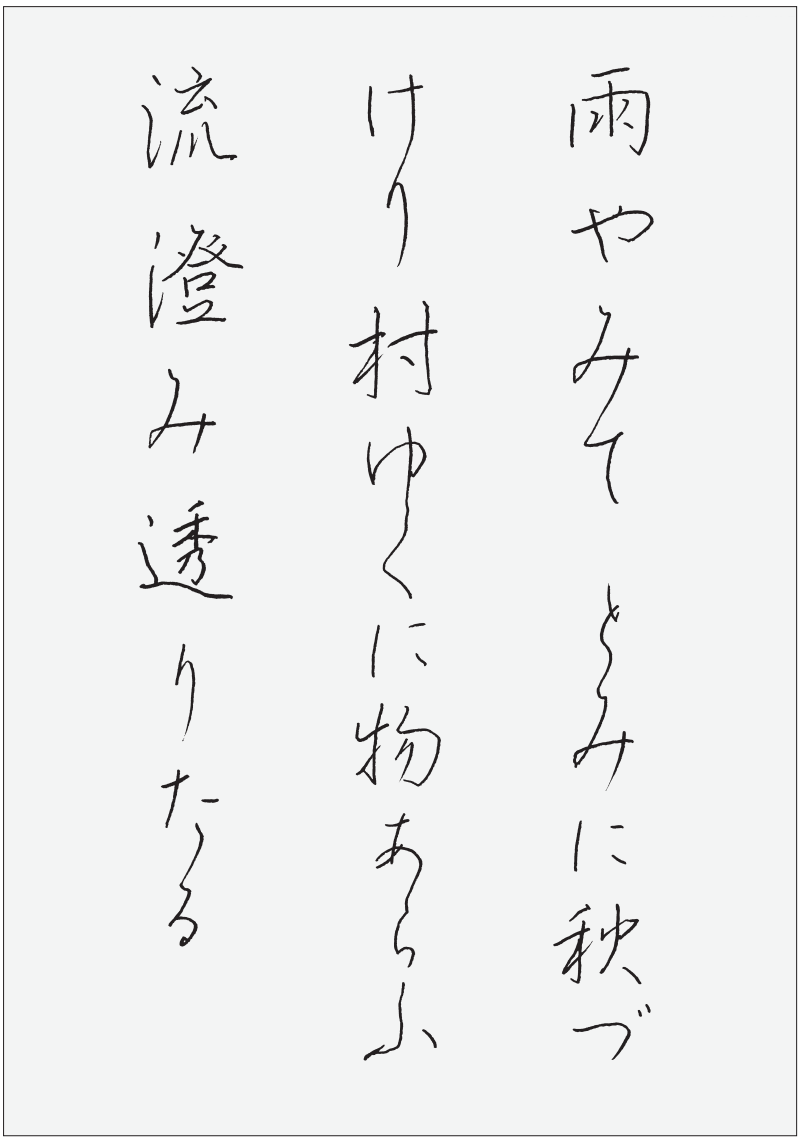
用具　つけペン、万年筆またはデスクペン（ボールペンは不可）、インクは黒色
用紙　ぺんの力用紙A型（B型も可）
※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

専攻コース

規定課題

（1級～5級）

※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。



堀津節子書

（つけペン）

〈読み〉雨やみてとみに秋づけり村ゆくに物あらふ流澄み透りたる

〈作者〉木下利玄（一八八六～一九二五）

〈大意〉雨がやんで、一層秋めいてきた村を歩いて行くと、物を洗ったりもする川の水が更に澄みわたり、美しい。

〈解説〉ペンの動きをなめらかにし、筆脈に留意して全体の流れが出るようにしましょう。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン（ボールペンは不可）、インクは黒色

用紙　ぺんの力用紙G型

※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

〈解　説〉

〈いろいろな書きぶり〉

〈連綿の注意点〉

上の文字の収筆から※印まで一文字のように続ける

専攻コース

規定課題

（6級～10級）

※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

郷樹扶桑外
主人孤島中
郷樹扶桑外
主人孤島中

福原溪春書

（つけペン）

〈原文〉郷樹扶桑外　主人孤島中

〈読み〉郷樹扶桑の外　主人孤島の中

〈作者〉王維（六九九～七六一）

〈大意〉君の故郷の木々は扶桑（中国の東方、太陽の出るところに生えているといわれる大木）よりもさらに向こうに生え、その故郷の家のあるじ、君は、孤島の中に住む身となる。

〈解説〉○「桑」は書き易い筆写体にしました。

○楷書は一画一画丁寧に書きますが、硬くなりすぎないようにします。

○行書は筆脈に留意し、滑らかな運筆を目指してください。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン（ボールペンは不可）、インクは黒色

用紙　ぺんの力用紙G型

※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

〈解　説〉

基礎コース

規定課題

（五段～初段）

※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

宮田須美子書
（デスクペン）

来迎寺の如意輪観音は、鎌倉の仏像独特の紋様である。着色した粘土をはりつけた土紋装飾が特徴である。

〈解　説〉

常用体	旧字体	筆写体	常用体	筆写体
来	來	来	紋	紋
観	觀	観	飾	飾
様	樣	様		

〈読み〉 来迎寺（らいこうじ）の如意輪観音は、鎌倉の仏像独特の紋様である、着色した粘土をはりつけた土紋装飾が特徴である。

〈出典〉 マップルガイド『鎌倉』昭文社より

〈解説〉 漢字、ひら仮名の大きさに留意して書きましょう。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン、ボールペンも可　インクは黒色

用紙　ぺんの力用紙3行書き

※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

基礎コース　規定課題　（1級～5級）

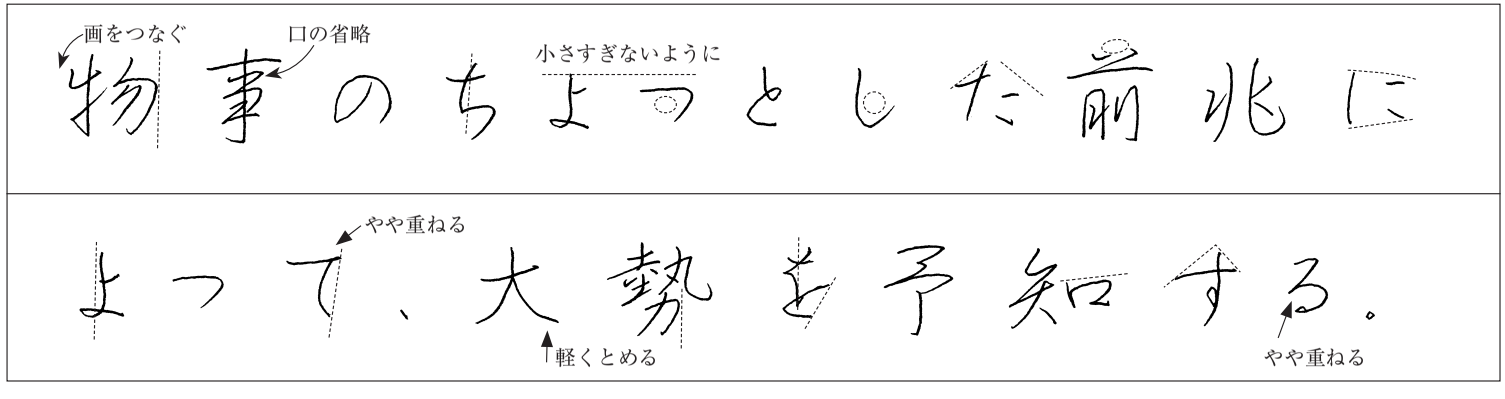
※下の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

加藤玲子書　（デスクペン）

物事のちょっとした前兆に

よって、大勢を予知する。

↑ここに貼る↑ 月別・バーコード券



〈読み〉　物事のちょっとした前兆によって、大勢を予知する。〈出典〉　ことわざ・一葉落ちて天下の秋を知る

〈解説〉　字間・熟語の幅が不揃いにならないようバランスをみていきましょう。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン、ボールペンも可　インクは黒色　　**用紙**　ぺんの力用紙２行書き

※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの２枚を貼って出品してください。

基礎コース

規定課題

（6級～10級）

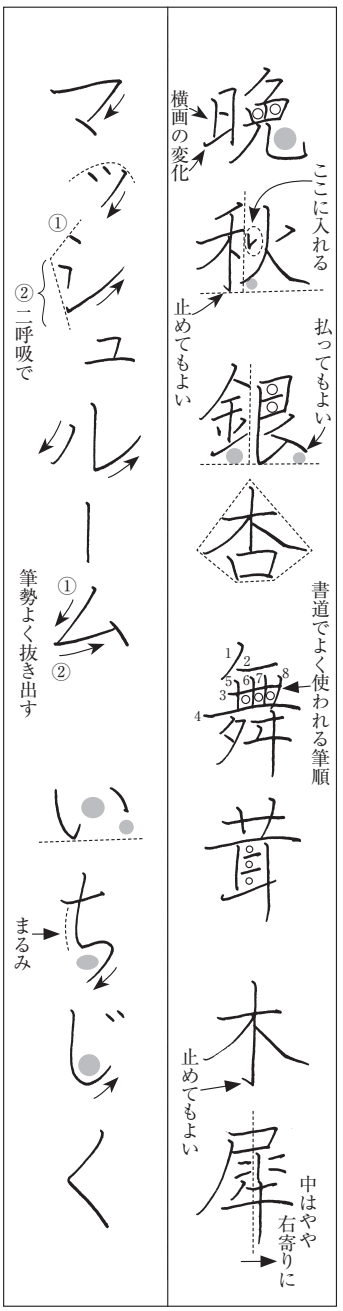
※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

福原溪春書（つけペン）

晩秋 銀杏 舞茸 木犀

マッシュルーム いちじく

〈解　説〉



〈読み〉晩秋　銀杏　舞茸　木犀
マッシュルーム　いちじく

〈出典〉『最新　俳句歳時記』

〈解説〉「秋・銀」は偏と旁がぶつからないよう譲り合って書きます（相譲相避）。「犀」の尸（しかばね）は左に重さがありますので、中をやや右に寄せてバランスをとります。中心を意識してまとめましょう。片かなは筆勢を出すよう心掛けてください。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペン、ボールペンも可　インクは黒色

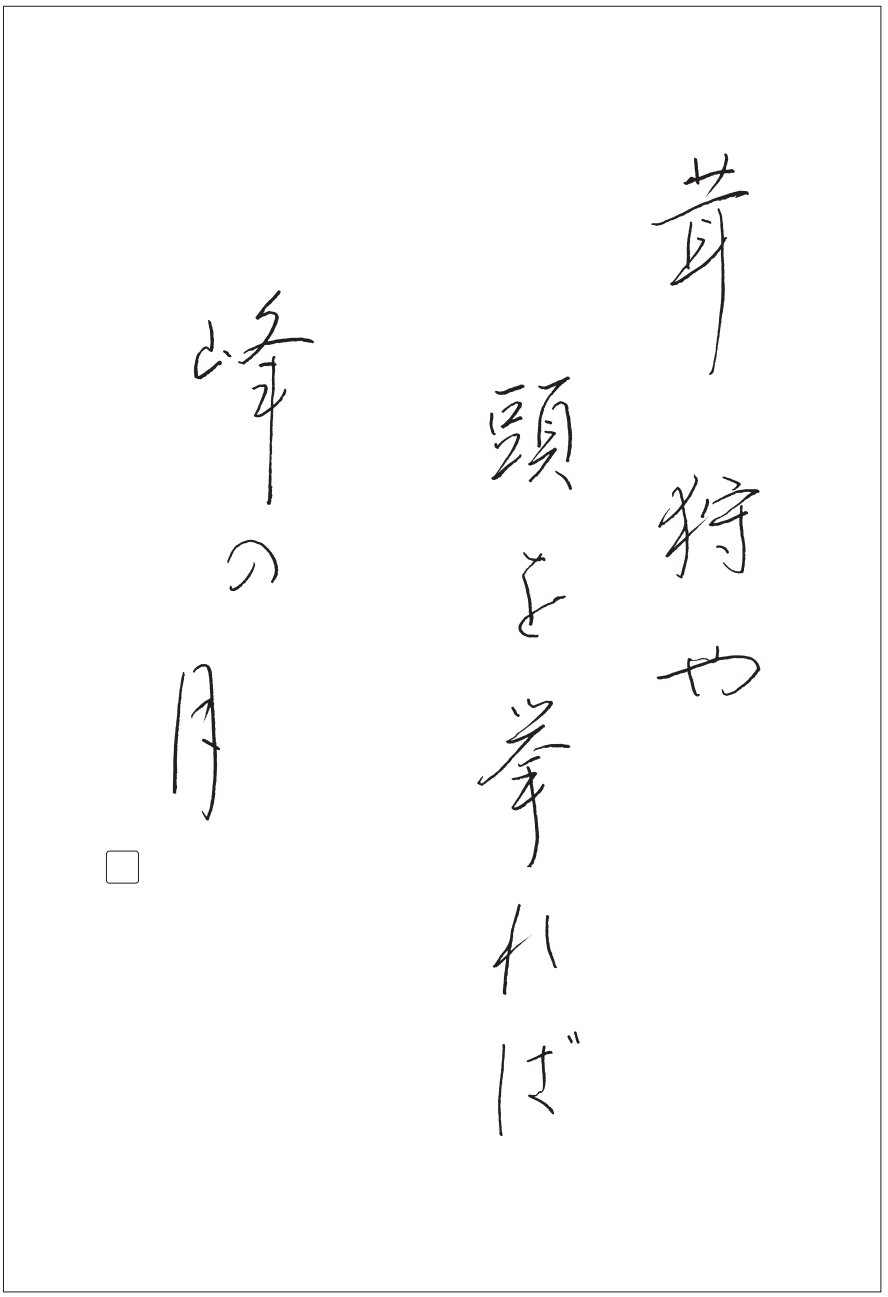
用紙　ぺんの力用紙2行書き

※バーコード出品券と月別出品券Ⓐの2枚を貼って出品してください。

随意課題 ═つけペン═

専攻コース（1級～10級）
基礎コース（全員）

※左の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。
用紙を縦にして縦書きとしてください。



堀津節子書

〈読み〉
茸狩や頭を挙れば峰の月

〈作者〉
与謝蕪村
（一七一六～一七八四）

〈大意〉
几董と京都の北西にある鳴滝という所に来て、きのこ狩りをして楽しんだ。遠方を望むと山には月がかかっている。

〈解説〉
「峰」は「峯」と書くこともできますが「挙」と同じようにタテ長の文字になるので「峰」と巾のある書き方を用いた。

用具　つけペン、万年筆またはデスクペンインクは黒色　ボールペンは不可
用紙　ぺんの力用紙A型

※規定コースの**段級を必ず記入してください**。
記入のないものは段級不明となります。
※バーコード出品券と月別出品券ⓒの2枚を貼って出品してください。

随意課題　筆ペン

専攻コース（１級～10級）・基礎コース（全員）

※下の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

小島鳳洽書
（毛筆タイプ）

キッズ消費者教室
未来に役立つ金銭感覚を
クイズで楽しく学びます

日時　10月15日（土）
午前10時～11時30分

場所　市役所6階会議室

対象　小学4年生～6年生

定員　30名

持ち物　筆記用具、飲み物

申込み　福生市商工課
電話　543－2109

教室名			段	氏名（楷）					級

〈解説〉文字数が少ない課題です。大小、太細をつけてメリハリのある作品に仕上げましょう。算用数字の書き方例を示します。参考にして下さい。

用具　筆ペン　インクは黒色
用紙　ぺんの力筆ペン用紙、またはB４判（タテ36・４cm・ヨコ25・７cm）コピー用紙を縦に使用。下欄の不二教室名・段級・氏名のわくは、A型用紙のものを貼るか、筆ペン用紙をお求めください。
（作品には不二教室名・段級・氏名を必ず明記してください）。

※規定コースの**段級を必ず記入してください**。記入のないものは段級不明となります。
※バーコード出品券と月別出品券Ⓓの２枚を貼って出品してください。

小島鳳洽書（油性ボールペン）

随意課題

ボールペン

専攻コース（１級～10級）・基礎コース（全員）

※規定コースの**段級を必ず記入してください**。記入のないものは段級不明となります。
※バーコード出品券と月別出品券Ⓔの２枚を貼って出品してください。

※下の手本を参考に、自分の書きぶりで書きなさい。

還暦を目前にして自動車の運転
免許を取得しました 近所に住む
父の介護の為にと必要に迫られて
決意したのですが予想外に楽しく
先日は若葉マークをつけて勝浦まで
ドライブを楽しみました

郵便はがき

298-0014

いすみ市大原台五一九〇

野勢益世様

坂戸市千代田八一二四

武路子

350-0214

↑ここに貼る↑
月別・バーコード券

〈読み〉還暦を目前にして自動車の運転免許を取得しました 近所に住む父の介護の為にと 必要に迫られて決意したのですが予想外に楽しく 先日は若葉マークをつけて勝浦までドライブを楽しみました

〈解説〉筆写体

還（楷）還

免（別の書き方）免でもよい

路（楷）路 止＝辶

平仮名のく・取

得（楷）得

糸ぐるま・樂（楷）樂

用具 ボールペン（油性・水性・ゲルインクのどれでも可）
インクは黒色

用紙 ぺんの力用紙C型

専攻コース（会友～初段）

ボールペン（横書き）

第一の疑惑は、内に対する不満から起こる卑下であり、第二の懐疑は、外に対する不足から起こる誇大である。いずれにしても、この時期は危険である。それはあたかも、人生の青年期に相応するもので、学書における第二の誕生期でもある。

『犀水書話』46ページより

↑ここに貼る↑
月別・バーコード券

筆ペン（掲示文）

防災講座
～コロナ禍でも災害は起きる～

具体的なデータをもとに、首都直下地震への備えを考えます。

日　時　十月十六日（日）午前十時～十二時
場　所　かつしか区民センター会議室
講　師　山本秀彦氏（防災研究所主任）
定　員　五十名（参加費無料）
申込み　葛飾区危機管理室
（電話　三六九四－七八五二）

生涯学習			段	氏名(漢字)					級

※規定コースの**段級を必ず記入してください**。
記入のないものは段級不明となります。
※バーコード出品券と月別出品券Ⓒ～Ⓔの2枚を貼って出品してください。

随　意　課　題

つけペン（和歌）

石越ゆる水のまろみを眺めつつ
こころかなしも秋の渓間に

〈大意〉秩父を巡り、秋の渓流を眺めていると、もの悲しさを感じた。
〈作者〉若山牧水（一八八五～一九二八）

随意課題出品のきまり

つけペン（短　歌）

課題　右ページの短歌を、自分の書きぶりで体裁よく書きなさい。（漢字・かなの書き換え自由・旧かなづかい使用のこと）

用具　つけペンまたは万年筆　デスクペン　ボールペンは不可　インクは黒色

用紙　ぺんの力用紙A型（B型も可）を縦に使用する。

ボールペン（横書き）

課題　右ページの文を横書きに、体裁よく書きなさい。（書体自由）

用具　ボールペン　油性・水性・ゲルインクのどれでも可　インクは黒色

用紙　ぺんの力用紙A型（名前が左にくるように横にして書く。不二教室名、段、氏名は縦書きにする。）B型も可。

筆　ペ　ン（掲示文）

課題　右ページの掲示文を縦書きに、文字の位置や大小を考えて、体裁よく書きなさい。（漢字の書体は楷書または行書）

用具　筆ペン　インクは黒色

用紙　ぺんの力筆ペン用紙、またはB4版（約36・4㎝×約25・7㎝）コピー用紙を縦に使用。作品の下欄には、不二教室名・段・氏名を必ず明記すること。（そのわくは、A型用紙のものを貼ること）

◆十一月号課題予告◆

【専攻コース】

会友～六段

『粘葉本和漢朗詠集 巻上』伝藤原行成筆より

五段～初段

「いかゞすべきや。されども此野は縦横にわかれて、うゐ〳〵敷旅人の道ふみたがえん、あやしう侍れば、此馬のとゞまる所にて馬を返し給へ」とかし侍ぬ。

1級～5級

背戸畑の白菊の花紅みさしあはれことしの秋もいぬめり

6級～10級

別離方異域　音信若爲通

【基礎コース】

五段～初段

建長寺総門の「巨福山」の額は、一山一寧が勢いあまって「巨」と点を加え、百貫の価を添えたというので百貫点という。

1級～5級

自分の専門でも、わが身に関しては、案外おろそかにしがちだ。

6級～10級

初時雨　麦蒔　芭蕉忌　ふゆがまえ　とりのいち

※課題は変更になることがあります。